



四国森林管理局

徳島森林管理署 とくしま通信

林業普及指導員中・四国ブロックシンポで発表

平成28年度林業普及指導員中・四国ブロックシンポジウムが、11月14日徳島市内で開催され、徳島森林管理署から「地域の課題解決に向けた民有林との連携」と題して発表しました。このシンポジウムは、各ブロックごとに毎年開催されているもので、今回徳島県での開催に当たり、地元森林管理署として、日頃から取り組んでいる民国連携について発表しました。直接、民有林の所有者や事業者と関わりながら業務を進めている林業普及指導員を前にして、本年4月から三好地区で取り組んでいる「ケーススタディ」を主体に、これまでの取り組みを発表しましたが、参加した各県の活動を聞き、改めて民国連携の重要性や、更なる取り組みの必要性を学んだ1日でした。

民国連携した協調施業、協調販売の推進



図、写真：イメージ



シンポジウムの様子



徳島署の発表



出材した国有林材



約 1000m3 の優良木



威勢の良いせり売り



式典の様子

優良木材展示即売会に国有林材を出材

11月17日、第57回徳島県優良木材展示即売会が、小松島市のゲンボク小松島で行われ、徳島森林管理署から落合国有林 151 林班で生産されたスギ、ヒノキ材約 150 m³を出材しました。今回の優良木材展示即売会には、徳島県内の国有林、民有林からスギ、ヒノキなど約 1,000 m³の優良木が出材され、威勢の良い掛け声の下、出材された全ての木材が買われていきました。徳島森林管理署では、今後利用期を迎える人工林が増大していくことから、現地の状況に応じた適切な伐採・搬出・販売を行うなど、木材の計画的・安定的な供給に努めていきます。

祖谷かずら橋の資材確保に向けた取組

徳島森林管理署では、国指定重要有形民俗文化財の「祖谷の蔓橋」と「奥祖谷二重かずら橋」の架け替え資材の「シラクチカズラ」の安定確保のための取組みとして、11月1日に三好市教育委員会と協働で、シラクチカズラの苗木12本を、小島国有林66林班に植栽しました。今回の取組みは、これまで約 1,500 本の苗木を植栽したものの、生育が確認できた苗木が1割程度であるとの現状を踏まえ、徳島森林管理署からシラクチカズラの生育に適した箇所を提供し実現したものです。

徳島森林管理署では、引き続き地域の「木の文化」の継承のための活動を地域と連携・協働して取組みます。



シラクチカズラ



丁寧に植栽しました



12本を植栽(5年生苗)



かずら橋



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
 TEL:088-637-1230/FAX:088-666-1818
 〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国営の森林・国営林